

認知症の家族がいなくなったら？

春日市認知症高齢者等事前登録制度

認知症などにより行方不明となる恐れのある人の氏名、住所、連絡先、特徴、顔写真などを市に登録することで、捜索時に早期対応し、身元確認ができるようにする制度です。登録された情報（身体的特徴、顔写真など）は、警察署や地域包括支援センター、社会福祉協議会と共有しています。

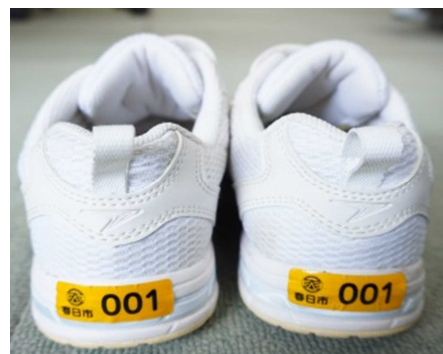
実際に行方不明になってしまった場合は、春日市 LINE 公式アカウント及び防災メール・まもるくん（福岡県防災情報等配信システム）で、目撃情報の提供や捜索の協力を呼びかけています。

見守りオレンジシール

認知症高齢者等事前登録制度に登録した際に交付しているシールです。

認知症などにより行方不明になる恐れがある人の靴や杖などの持ち物に貼り、行方不明者の捜索や、登録番号により本人特定の手がかりにすることができます。

地域の中で「見守りオレンジシール」を付けている方が道に迷っているようであれば、優しく声をかけ、必要に応じて、警察署や市（高齢課）へ連絡をお願いします。



申請方法

申請書と顔写真を郵送、Eメールまたは窓口で提出してください。
詳しくは高齢課に問い合わせるか、市ウェブサイトをご覧ください。

